

NOH & KYOGEN

The Noh performance will include both Japanese and English subtitles.
Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.

能を知る会



能
戀重荷

中森 貫太



狂言
文荷

野村 萬斎



講演
巖と鞭の報い

葛西 聖司

古典芸能解説者

字幕e能 やってます!

わかりやすい字幕解説(現代語訳・英訳)付き

字幕e能とは(公財)鎌倉能舞台の登録商標です。

能の公演中にわかりやすい現代語訳や解説を表示する「字幕解説付き公演」です!
(日本語&英語)単なる詞章(ししょう一語の全文)では無く、公演の場面の説明や
型の説明など、能を楽しみやすくするための情報をリアルタイムに表示します。

東京公演

2026年3月12日 木

午後2時始め

会場：観世能楽堂

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階
TEL.03-6274-6579

入場料：正面自由席 9,300円(税込)

団体 8,800円(税込)

脇・中自由席 7,100円(税込)

団体 6,600円(税込)

座席指定料 1,000円(税込)

※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

※やむを得ず出演者・演目が変更になる場合がございます。

[Noh & Kyogen performance]

Thursday 12th March 2026 2:00 pm - 4:30 pm

@Kanze Noh Theatre (104-0061 Tokyo Chuo-ku Ginza 6-10-1 GINZA SIX B3F)

Front seat 9300 yen / Side & middle seat 7100 yen (Including tax.)

Tickets are available on line : URL <http://www.nohbutai.com/> Commentary in Japanese /

Kyogen FUMININAI (Mansai Nomura), Noh KOINOOMONI (Kanta Nakamori)

Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage.

English overview is also provided.



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
| 独立行政法人日本芸術文化振興会

戀重荷

文荷



撮影：政川慎治

「戀重荷」あらすじ

白河院に菊守をしている山科荘司(前シテ)という老人がいた。ある時女御(ツレ)を垣間見た荘司は恋をし、仕事をおこたえるようになる。院の家臣(ワキ)は恋を諦めさせる為に荘司を呼び出し、錦で美しく包んだ重荷を見せ、これを持って百度も千度も御庭を廻るならば、女御の御姿を拝ませようと言いつける。荘司は喜び、軽く見える重荷を持とうとするが、老人の力では叶わず、失望落胆のあまりに憤死してしまう。(中人)不憫に思った家臣は事の次第を女御に申し上げた。女御が家臣の勧めに従い、荘司の亡骸に情けの言葉をかけた後、立とうとしても立つ事ができない。その時荘司の亡霊(後シテ)が現れ、誠なき言葉を責め立てる。しかしやがて亡霊は怨みの心を捨て、亡き跡を弔うならば、千代の御守となろうと誓うのであった。

チケット取扱 TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。

〈鎌倉能舞台〉 TEL・FAX.0467-22-5557 〈e+ (イープラス) <http://eplus.jp>〉



観世能舞台

●入場券のお申込は、鎌倉能舞台事務所にて承ります。●当日券は残席のある場合のみ、当日開場時間より会場にて発売いたします。完売の際はご了承ください。●末就学児童の入場はお断りさせていただきます。

■お申込み・お問い合わせ：鎌倉能舞台 ●TEL・FAX 0467-22-5557 ●メール webmaster@nohbutai.com ●<http://www.nohbutai.com/>

能を知る会 **東京公演**
戀重荷

字幕e能[®] わかりやすい字幕解説付き!

番組・出演者



中森 貫太



戀重荷

山科莊司 女御坂 真太郎
 中森 貫太



文 荷

太郎冠者 野村 萬斎



錦 木
 通小町

中森健之介
 観世 喜正



巖と鞭の報い

古典芸能解説者
 葛西 聖司

後見 観世 喜之 永島 充
 遠藤 喜久
 地謡
 中森健之介 鈴木 啓吾
 桑田 貴志 駒瀬 直也
 小島 英明 観世 喜正
 佐久間二郎 奥川 恒治

臣下 宝生 常三
 下人 高野 和憲
 大鼓 柿原 弘和 太鼓 林 雄一郎
 小鼓 鶴澤洋太郎 笛 竹市 学

次郎冠者 深田 博治
 主 中村 修一

地謡
 石井 寛人
 桑田 貴志
 奥川 恒治
 永島 充
 久保田宏二



◎山口直也

葛西 聖司
 かさい せいじ

古典芸能解説者。NHKの経験を生かし、能や歌舞伎など古典芸能の解説や講演、執筆活動を行う。日本演劇協会会員。大学、NHK文化センターなどの講師。著書に「教養として学んでおきたい能狂言」「能楽史事件簿」「能狂言なんでも質問箱」(共著)などがある。



中森 貫太
 なかもり かんた

1961年生。東京芸術大学卒。観世流シテ方。(公財)鎌倉能舞台業務理事、(公社)観世九阜会メンバー。鎌倉能舞台主催公演の他、新能、市民能、学生を対象とした能楽教室等、能の普及啓蒙活動に積極的に取り組んでいる。重要無形文化財総合指定・日本能楽会会員。



野村 萬斎
 のむら まんさい

1966年生。東京芸術大学卒。重要無形文化財総合指定。「狂言ござる乃座」主宰。能狂言公演に出演の他、TV・舞台などでも幅広く活躍。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、芸術祭優秀賞等受賞多数。主な著書に「萬斎でござる」、「狂言サイボーグ」などがある。

観世能楽堂 座席表

観世能楽堂座席数

全480席
 正面席 261席
 脇正面席 59席
 中正面席 158席
 車イス席 2席

【交通】地下鉄銀座駅A3出口より徒歩2分



会 場

観世能楽堂

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1
 GINZA SIX 地下3階 TEL.03-6274-6579

日 時

2026年3月12日 木 午後二時始

入場料

正面自由席 9,300円(税込) [団体 8,800円(税込)]
 脇・中自由席 7,100円(税込) [団体 6,600円(税込)]
 座席指定料 1,000円 ※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

●記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。●許可のない録音・撮影は一切禁止です。
 ●携帯電話は電源からお切りください。●演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。

チケット取扱

TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
 〈鎌倉能舞台〉TEL・FAX.0467-22-5557 〈e+ (イープラス) http://eplus.jp〉

主催・お問い合わせ



鎌倉能舞台

〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13 TEL・FAX.0467-22-5557
 URL.http://www.nohbutai.com E-mail.webmaster@nohbutai.com